臺灣新報社（夕刊）
七月十日
定價一部一錢
夕刊定期一部一錢
編輯兼發行人　佐々木義
發行所　臺北市榮町四丁目
臺北市旭町
臺北市寶町
臺北市榮町
臺北市榮町
臺北市榮

臺灣日日新報 第一万四千一百二十三號 （第三種郵便物認可）

藤原少佐以下英靈の合同告別式行はる

けふ藤重部隊營庭で

藤原少佐以下の合同告別式（1）戰友の弔禮（2）藤重、後藤兩部隊長の拜禮（3）小林總督の弔辭（4）參列の遺族席 總督府許可濟

[illegible]

遺骨が

[illegible]

祭詞が

[illegible]

弔辭

[illegible]

[illegible]

[illegible]

夏休みに氣をつけたいこと（下）

中等學校の生徒諸君へ

（二）保健衛生に關すること

一、規律的生活をなすこと
不規則な生活は保健衛生上有害である。起床・就寢・飲食・日課等規則的生活をすることが望ましい。

二、午睡を適當に行ふこと。
夏季はとかく就寢時間が少く、勉學時間も短くて睡眠の回復が困難である。適當の午睡をすることが大切と思ふ。

三、ラヂオ體操を勵行せよ。
體操は身體の均衡の發育を促す上に必要である。が休暇中は自發的に既習の體操をなすことは容易でない。習慣に合せ、ラヂオ體操することは確実の體操法である。

四、就寢について。
就寢前の飲食は控へるがよい。殊に水、アイスクリームなど、西瓜等はよろしくない。
就寢には蚊帳をして腹部を冷さぬやうにしたがよい。夏年就寢して腹部が十分できてゐるものは例だが……。
夜間の戸締は就寢上必要である。が健康上には適當に窓をあけて氣をはかることも忘れてはならぬ。

五、身體を清潔にすること。
夏季は殊に發汗、排泄作用が旺盛で皮膚の表面が汚染しやすい。既日入浴が望ましい。

六、冷水浴、冷水摩擦を勵行すること。
皮膚の鍛錬のために冷水浴、冷水摩擦を試みるには夏季が最もよい。

七、海水浴、登山には先づ身體を考へよ
海水浴や登山には、心臓病、腎臓病、氣管病、眼病、胃腸病、呼吸器病、神經病、腎臓病その他病のない人でなければ、これを避けた方がよい。

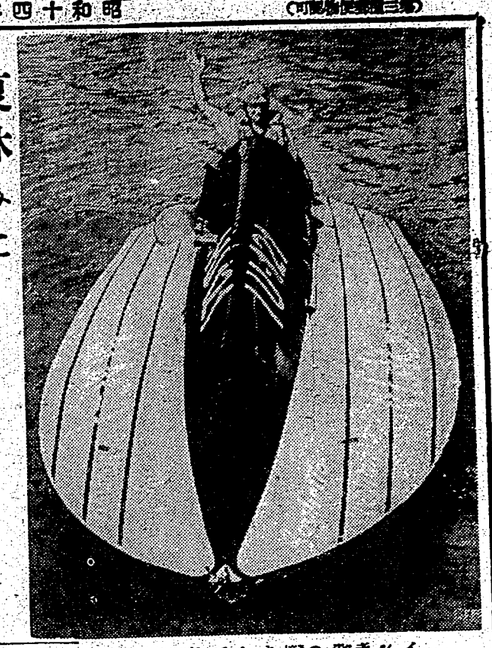
八、病氣者は休暇中に治療養
病氣者は休暇中に治療して、健康に復せしむること。

九、飲食物に注意すべきこと。
夏季は腐敗しやすい。常に飲食に心を配ること。
夏季は腐敗しやすい。飲食物も腐敗しやすい。
ハイキング等には自製の飲食物を携行するやうにしたい。自家製でも腐敗しやすいものを避けるべきは申迄もない。潤食品合せは腐りやすい。

（三）修養勉學に關すること

一、休暇中でも勉學は續けよ
休暇は學校の授業を休むだけで各自の勉學を休止せよとの謂ではない。うまく時間を利用して知識の向上を期せねばならぬ。
1 發信日課を定めて實行すること。
2 不得意學科の補習につとめ、得意學科の伸長に一層力を致すべきこと。
3 疑問や不能の問題は、父兄に問ひ教師にたづね、友人と質疑應答するなど速かに解決の方法を講ずること。
4 購買用のカードを作り、常にこれを所持し臨時利用簿記につとめること。
5 機會があれば、郷土に教授し既習知識の體驗を期すること。
6 教科書本位とし個人參考書を濫讀研究すること。

二、日常生活を緊張せよ。
日常生活を緊張することによつて修養は發揮される。道は近きにあり。その例は四辺に見える。同じやるなら緊張してやりたい。
1 勞働に當つては能率增進の工夫をなし體驗を言とすること。
2 仕事に當つては能率增進の工夫をなし體驗を言とすること。



涼味を呼ぶ　スピードの魅力
イタリーで獨身族の納の國のロッシイ伯、年收二百トルといふ程の者の彼は三十五歳の男盛り美貌で醫院で金持ちと三拍子揃つてゐるのだから、若いイタリーの女性の憧れの的となるのもむりはありません。彼は五種のスピード・ボートと五台の自動車に飛行機を持つてゐるまゝ、獨逸はアメリカで行はれた國際スピード・ボートのレースに優勝した剥船、ルーズベルト大統領カップを獲得しました
（寫眞は彼の愛機アラギ號とロッシイ伯）

3 成るべく長上、來客に應接談話し、後日業務につく際の良參考を得ること。
4 體調に寄する各中見練は成るべく自己の所説を統記すること。
5 各自國語個用を、は勿論家庭又は地方に於ける國語應用に努力するやう心がけること。
6 集團旅行の機會があれば進んでこれに加はつて善性努力すること。
7 粗食に耐れるやう心がくべきこと。
8 電先の憂參をなし報國隊員の心を扱慰すること。
9 神社參拜をなし國體觀念の信念を強めること。
10 出征將兵、戰歿者の遺族等の慰問には勞めてこれに加はること

三、時局柄特に次のことに注意すること。
1 元寶の節約、学用品その他物品の節約を、
2 國際に興行場に出入せざること。
3 流言蜚語に關し自己の言動を慎み過激なき期すると共に苟くも神社參拜又は思想上良新きことを知りたる時は、これをその筋に報告すること。（臺北州教護聯盟）

蚊取り線香

本物と贋物とはこんな具合に違ふ

この夏はマラリアの危險が多いといふので、當局でも注意してゐますが、今からでも遠くはありません、ポーフラを退治なさい、台北にはまだまだ不潔な場所が多くたとへば住宅街の大道を貫通する大溝など鼠の死體や猫の死體でポーフラの絶好の住家でせう　夕刻はもの凄い蚊軍です。しかしすでに現はれてしまつたこの蚊軍は仕方がありませんから仕事の邪魔になるのを防ぐには、蚊取り線香の御厄介になるわけ、そこで蚊取り線香のお話を――

×　×

平常は線形が一整に用られてゐるやうですが、原料は除蟲菊処除蟲菊粉だけでは固めにくいので混用になるといふので、粉粉を使用してゐます

×　×

除蟲菊は各種の除蟲の役をするのですが、一番效力を發揮するのは何といつても花の部分ですが、花だけ使つたのでは高くついて市販品としては不向なので、花の部分五十パーセント、葉二十パーセントといふ割合で作られてゐます

×　×

蚊取り線香が愛用されるのは、大體十月ごろから翌年の初夏にかけての頃ですが、冬季に蚊帳が十分はかなかつたり、入後時にかつてつくられたのは、往々にして蚊の出ることがあります、よく買つて來たばかりの品に蚊のあるのを見受けますが、さういふ連用が主です、大體一年間位は經つても

使用しても

×　×

除蟲菊粉を多量に含んだ除蟲の役をするのですが、一番效力を發揮するのは何といつても花の部分ですが、花だけ使つたのでは高くついて市販品としては不向なので、花の部分五十パーセント、葉二十パーセントといふ割合で作られてゐます

×　×

蚊取り線香が愛用されるのは、大體十月ごろから翌年の初夏にかけての頃ですが、冬季に蚊帳が十分はかなかつたり、入後時にかつてつくられたのは、往々にして蚊の出ることがあります、よく買つて來たばかりの品に蚊のあるのを見受けますが、さういふ連用が主です、大體一年間位は經つても

（18）

ミヤヨシ　ジンケヨ

ポカラカ水兵サン

排毒と血顯に

錠チルフ

主効
便秘　五十日分
下痢　十五日分
（金壹圓各壹圓三錢）

神經痛　腎臓病　婦人病　淋病　梅毒　性病　皮膚病　眼病　胃腸病　消化不良　貧血　産後の不調　月經不順　子宮病　婦人病　産後の不調　月經不順　子宮病　婦人病　産後の不調　月經不順　子宮病　婦人病

魯西亞船

（72）

土師清二作
坪内節太郎畫

オロシヤ（十一）

蚊帳は一つしかなかつた。

駿介が先に蚊帳に入つた。お幸は蚊帳の外に坐つてゐた。

静かな寺の境内の夜だつた。

お幸はさうしてゐるうちにも、小せんの事を思ひ出し、くしくした。小せんが酷苦して捕方が大勢で取囲んで来はせぬかと、怯々するのであつた。

仄な明の光が、窓からさしてきた。

そつと起きて、お幸は窓から外を見た。

仄な明の光さへ眩しいやうな小地かた。

窓の外は梅の林で、地面には露が一面に葉をひろげてゐた。夏の夜は明易い。

合掌をして、座敷に戻つた駿介は、窓から眼鏡を見た。お幸が顔を洗ひ、髪を梳つけてゐるのだ。

駿介はいつの間にか、お幸は、水を汲んだ手盥に映して、髪を直してゐた。

「水鏡か……」

駿介が云つたので、ハツとしたお幸がこちらを見た。眼と眼が出合つた瞬間、お幸の瞳は輝いて、自然に輝くやうに見えた。

駿介は窓を離れながら呟きなつて云つた。

「わしは後悔せぬぞ。お幸とわしは……」

己れのために云ひ聞かす言葉であつた。

朝飯を済ませた後で、茶を飲りながら駿介は、柳かに云つた。

「昨夜の言葉を、お互ひに真実にしなくてはならぬ」

「はい……」

「お幸は家へ帰れ。わしは下田へ行く。お互ひに……何風にあつても何時までも……死ぬまで逢へずにゐるやうとも、二人は一つだ。その覚悟は昨夜……」

「はい、わたし……しつかり駿ヒ！」

憎かしいばかりの決意に満ち満つてお幸は、駿介の顔を見詰めつて微笑みをさへ浮かべてゐた。

「あなたは、駿のものでもない。有川駿介といふ良人のものだもの！」

これまで、あやふやに逃うてゐる自覚ひが、一夜で決定してしまつた。その動ひが、お幸を強い女にしてくれた。

手と手を握り合つて、覆ツと手から腕へ傳つたものを二人は感じ合ひ、郷へ離れさうになつた……

「わしは支度をする。オロシヤの軍艦を見に出かけるぞ。お前も帰る支度をするがよい。だが……お父さんのところへ帰る前に道場所へ行くがよい。鯉半長崎に逢へよがよい。半長崎は夫だ処分を受けてゐるまい。半長崎に逢つて……有川駿介は田へ下がきました。外国軍艦の撤退を探りに出かけましたと傳へてくれ。頼む」

「はいさう申します」

駿介が帽をはくのを、お幸は手傳つた。跪いて紐を結ばした。

「わたくし……結びます」

「ある結んでくれ」と駿介はお幸の肩に手を置くのであつた。

海外映畫短信

△目下巴里に滞留中のドロレス・デル・リオはウツプから「パイアー・スリー」に出演の交渉を受けてゐる、これは秋に撮影の予定で獨逸の国境を設く世界に紹介する為めに作られるものである

△ワーナーが再映画化する「弄なき二年」「原名・シンシン監獄の二年」はアナトール・リトヴァク監督によりジョージ・ラフトと同様本年度のホープといはれるジョン・ガーフィルドが主演と決定した何度初同撮を監督する予定であつたヴォル・ウォルシンはジエームス・キヤグニー、アン・シエリダン、ハムフリー・ボガード主演のギヤング映画「世界は動く」のメガフオンを指揮する

△各々の意味で各方面から問題視されてゐたイギリス映画「ミカド」はユニヴアーサル社の配給により六月一日紐育ブロードウエイのリヴオリ座で公開された之は昨夏イギリスに於てドオイリイ・カート・オペラ會社のジヨフレイ・トーイ総指揮ヴイクター・シヤーテインガー監督によりケーベーカー・ジョン・バークレイ主演ロンドン・シムフオニーの出演で完成された総天然色作品である

△アラン・ドワン監督の二十世紀フオツクスに於ける新作「開拓者マーシヤル」はランドルフ・スコット、ナンシイ・ケリイ主演で撮影が開始された

海外映畫短信

△目下巴里に滞留中のドロレス・デル・リオはウツプから「パイアー・スリー」に出演の交渉を受けてゐる、これは秋に撮影の予定で獨逸の国境を設く世界に紹介する為めに作られるものである

△ワーナーが再映画化する「弄なき二年」「原名・シンシン監獄の二年」はアナトール・リトヴァク監督によりジョージ・ラフトと同様本年度のホープといはれるジョン・ガーフィルドが主演と決定した何度初同撮を監督する予定であつたヴォル・ウォルシンはジエームス・キヤグニー、アン・シエリダン、ハムフリー・ボガード主演のギヤング映画「世界は動く」のメガフオンを指揮する

△各々の意味で各方面から問題視されてゐたイギリス映画「ミカド」はユニヴアーサル社の配給により六月一日紐育ブロードウエイ

新映畫

花園の天使

日活多摩川作品

原作　吉田一三夫
脚色　水見隆二
監督　千葉泰樹
撮影　長井信一
主題歌　テイチクレコード

◇配役◇

百合子　杉狂兒
その父　高木永二
憲太　細口新太郎
敏子　美川かつみ
その父　吉川英蘭
松野　潮万太郎
令嬢　松方朝子
同　A　松本朝子
同　B　植田かほる
同　C　千葉英子
出札嬢　不忍鏡子
同　B　若原初子

（概要）西鶴俳句吉は地下鉄の敗札係であるが、明かで、野心満々、電気技術者を目差して一生懸命勉強してゐる

彼の恋人は山である。友達の憲太や、そのお恋ちゃんにひやかされながらも、休日を待ちかねて山へとんで行く、そして頂に歌ひながら山を登る、その歌声に合せるやうに、白樺の林の彼方から美しいツプラノが流れて来た

彼女の名は百合子、富豪の令嬢で、友達と前庭にキャンプを張つてゐた。地下鉄の切符切りを吉は軽蔑して相手にしなかつたが、百合子だけは何となく、を好ましく思ふのであつた

東京へ帰つた俳吉は、彼女の姿をたのしく胸に描きながら、一心に勉強をはげみ、めでたく電気工業学校技術者資格試験にパスすることが出来た。その日、銀座の潮通で百合子に出逢つた俳吉は、彼女の姿に惚れて行かれ万年青ぎちがひの百合子の父にすつかり氣に入られてしまつた

それから暫日後、百合子と憲太と敏子と四人で、一日をたのしく遊にかへつて遊んだ俳吉は、百合子とふたり、思ひ出の山へ登ることを約束して別れた

だが、お嬢さまは氣まぐれであつた。約束の日、はつて心をおきへながら、登山の仕度にたしい俳吉のもとに届けられたのは、同じその日に催されるパーティの招待状であつた

大ぜいの友達に囲まれて、華やかな雰囲気に浸つてゐる百合子のもとに突然訪れた俳吉は、登山服に身を固めた西洋俳吉であつた

あつけにとられてゐる一同を尻目に、何時か百合子の父に約束した万年青の珍種の鉢を貰くとそのまま俳吉はさつさと帰つてしまつた——

× ×

山は晴れたが、俳吉の胸は暗い——

——念願らす歓声に突如あのソプラノが流れて来た、百合子だ！百合子があとを追つて来たのだ！俳吉は叫びながら、一散に山を登り出した！

『映畫法』實施記念日に

物故功勞者を表彰

映畫協會の役員會で決定

大日本映畫協會は四日正午から同協會議室に於て常務理事を開催、映畫法実施記念事業として十月一日を期して物故功勞者の表彰（銀盃を贈呈）、映畫及び谷干事に一任、並に日本映畫の初期から現在迄の時代を物語る各種の映畫を選び、一般に公開する外、無料で観覧会の意義を強調する外、関係者表彰は本年度は十月一日の物故功勞者の表彰をなすため取止め、文部大臣を表彰した。

第一週　五月六日　六〇〇〇　三六〇〇
第二週　六月三日　六〇〇〇　四一〇〇
第三週　六月一〇〇　四二〇〇
第四週　六月一〇〇　四八〇〇
合計　二四〇〇〇　一四八〇〇

會員三千名月は例年ならば米国から欧州に行く旅客が最も多い時期であるが今年は果して如何なる傾向を示すか注目されてゐる

海外小話

歐洲不安で渡歐客激減

歐洲の情勢不安によつて米国から欧州に行く旅客が最近非常な減少をボしてゐる、即ち米国旅客が設行する欧州へ向の旅行者に對するパスポートは歐洲に於ける危機が深刻化すると極ひ次第に減少し、五月分のパスポート發行高は次の如く昨年度に比較して殆んど半分近くまで減少した

昨年　本年
五月　五六〇〇　二一九〇〇
六月　六〇〇〇　三六〇〇
七月　六三〇〇　四一〇〇
八月　六一〇〇　四二〇〇
九月　一四〇〇　一四八〇〇

「週末を香港で」

ワシントンの新聞記者仲間で結成された方面の専門家として聞てゐる女記者ヴアイオレット・スキート・ヘイヴン女史が今度報告に出かける英書を出版した、その本の表題に曰く「週末を香港で」女史は太平洋横断のチヤイナ・クリツパー機で女として最初に太平洋の空の旅を味はつた女性だが、女史の教る飛行の経験のうち特に太平洋の空の旅を好み、この著書のなかでも空から見た太平洋の美しさを激賞して、次のやうな感想を述べてゐる

たとへ、荒波が半年を生きようとも私は空から毎日の如く太平洋上の空高くから見た波の美しさ、大気の清らかさ、そして海の入りの荒波さを思ひ出すことだらう

カナ文字ニユース

▲イサマシイ　ワガグンノ　ヒカウキハ、八日ノ　ヒルスギ、マンシウコクト　ニザカヒニアル　ボイルコノ　ウヘデ、テキノ　セントウキ　五十キト　ハゲシイ　クウチ　ユウセンヲ　オコナヒ、テキキ　二十七キヲ　ウチオトシテ　シマヒマシタ。ワガグンノ　ヒカウキハ、ゼンブ　ブジニ　キチヘカヘツテ　キマシタ。

▲バルシヤガルノ　テキヂンヲ　ウバヒトツタ　ワガリクグンブタイハ、イクサニ　ヤブレテ　ニゲダシタ　テキグンヲ、ハルハガハノ　ソバニ　オヒツメ、タイハウヲ　ドンドン　ウチコミマシタ。コノトキ　リビエツト・ロシヤノ　ヘイタイ　六十メイヲ　イケドリニシテシマヒマシタ。

▲ワガグンノ　ヒカウキハ　外蒙古ノ　クウサン　チンチノ　ウヘヲトンデ、ビラヲ　タクサン　フリマキマシタ。ビラヲミタ　リビエツト（イタチハ　ワガグンノ　タダシイコトガ　ワカリ、シロハタヲ　カカゲテ　カウサンシテ　キマシタ。コノ　リビエツトヘイタチハ『ワタクシドモハ　タイヘン　マチガツタ　コトヲ　シテキマシタ。モウ　ケツシテ　ワルイ　コトハ　イタシマセン。イノチダケハ　オタスケクダサイ』トイツテ、アヤマリマシタ。ナサケブカイ　ワガグンハ、コレヲ　ユルシテ　ヤリマシタ。

▲イヨイヨ　十一日カラ　ナツヤスミデス。センセイノ　オツシヤル　コトヲ　ヨクマモリ、五十日ノ　アヒダ　ゲンキヨク　クラシマセウ。

臺日挿畫

塚越正光

王將

勝繼棋戰

（五の其）

香平交五段
平手元四段

△加藤慶次
▲橋爪敏太郎

▲橋爪氏（先手）歩歩

（画局の迄角四六は図）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香
		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
								飛	
	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
				銀		角			
	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香

▲六五金　△四二角
▲六四歩　△七三桂
▲五四金　△六五銀
▲六六歩　△八六歩
▲同角　△八八歩

△四二角　▲六四歩
△七三桂　▲五四金
△六五銀　▲六六歩
△八六歩　▲同角
△八八歩

加藤吾長快然反撃

△七六歩　坂口允彦

六四歩を繰出した橋爪君の六五金は六五歩から敵の角角を睨む所あるが、後手の指過ぎは却つて非難すべきではない

◇　◇

加藤君も角取りに當られては此処は六五歩の歩を進ぶ一途で四二角は駄目、要は銀を手に持つてゐるを唯一の力としてゐるのである、即いて橋爪君の六四歩は明からの攻定で敵が捨て置けば六三歩成を狙つてゐるのであるし、七七銀の繋承とも云へよう

江戸ッ子乱の加藤五段、何時會つても闘志と明朗のカクテルの様な感じがして誰でも好感の持たれる人物だが彼も橋爪四段に匹適すべき元気者で敵の六四歩にチャンスを到来と割り七三桂と跳ね出し反撃の一戦を応酬に繰出けたのである

◇　◇

奥翔はしてゐたものの橋爪氏、此度で誤まれば先んと後敗を覚悟する程の長考十九分要を使し五四金と進んでゐる、但し七四金では六五桂、六六銀、八六歩、同歩、同飛八七歩、七六飛で絶対不利……と云つて六六金では六五歩、六七金六四角で今までの努力は水泡となるのである、加藤君六五桂の二段跳びは、軽快で此迄で六三歩成の如き順を設いでゐる穏な時は、棋勢大分面白くないものと思つて差支へない、橋爪氏の六六銀は絶対で敵の反撃を受け止め、その間六三歩成を間に合はせるより方法はなから、此度で六八銀の如き手緩い指方では不利が益々加はるのである、加藤君の八六歩は敵の急所を衝き見事である

商況（十日）

臺灣正米市場

前場

▲期逢藥　當　中　先
▲期丸榊　寄　公
▲同　中　先
▲同　寄　公
▲同　引　公
▲同　高　公
▲同　安　公
▲同　引　公
▲同　寄

（第二種）（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年七月一日（火曜日）

臺灣日日新報
日本夕刊共二十頁
東京本社　人行登録郵便
地番貳拾目丁四町桜市北區
社報新日日新聞　所行發
郵電代金　料出版　定価
郵電代金　料出版　定価
郵電代金　料出版　定価

日、滿、蒙、支代表が會合
東亞經濟懇談會
十日東京で創立、發會式擧行

【東京十一日發同盟】東亞經濟懇談會の創立總會は愈愈十日午前十時より帝國ホテルで開催、日滿蒙支四國産業部大臣、日滿蒙支臨時政府實業部次長、久光蒙疆聯合委員會東京辦事處長、葉維新政府實業部次長、その他滿洲國、北支、蒙疆、中支の各地代表日本側より伍拾名出席の豪華な顔ぶれとなつたが、荒木文部、八田國土、小磯拓務、陸軍、海軍、農林、商工、逓信、鉄道、内閣情報部、興亜院、外務、大蔵

交通公示と交通道徳

萩原朔太郎

「花時は事故多し、相互に注意せられたし」

「道路に唾を吐く勿れ」

時局にふさはしく、きりつとして氣持ちの好い文章である。これが少し以前だつたら、「花時はとかく事故がありがちですから、お互ひに注意致しませう」とか「道路に唾を吐かないやう、公衆衛生を守りませう」とか書くのだらうが、時局下に入つてから、こんな故学線作式のふやけた公示が無くなつたのは、それだけでも胸がすつきりして気持ちが好い、これはいつか他の機會でも書いた筈だが、「お互ひに交通道徳を守りませう」と書いたゴーストップの告示の下から、いきなり罵倉が飛び出して「おいこらッ、信號が見えんかッ」と怒鳴りつける、そんなことなら始めから「信號に注意すべし」と書けば好いのだ、ヘンな慇懃無礼でお互ひに守りませう、なんて書くから、却つて不愉快な反感が起るのである

官僚主義といはれるかも知れないが、やはり警察官は警察官らしい告示をするのが好いのである。彼の人口に膾炙した「この土手に登るべからず」警察官」の公示は、近頃何所にも見えなくなつたが、あれは警察官の告示としては、典型的名文だと思つてゐる。要は警察官として威厳があり、しかも人民侵害の精神がよく現はれてゐること。

一寸、がすれちがつても、一々「殿下さま」と敬礼するので、まるで町を歩いながらも、お殿様と通してゐるやうな心地がする。日本がそんなY国国になるのは、ちつとも嬉しくない、法律がそれを禁じ、警察が処罰するからである。だがその取締が法規されてない日本に於て深夜の街上に多の無頼漢が乱舞するのは、ちつとも嬉しくない。

「お前はいま、妾のことをお殿さまと言つたね。お相撲さま、だがお殿さまなんて名前のなは、居やしないんだ。妾はお前さまの武四郎のために非業に死んだ侯爵の遺児の武四郎殺ろうの敵だ。武四郎殺ろうの敵は、これではつきり飲みこめたらうね」

「侯爵の敵討だと。それぢやあなたは、武四郎殺ろうの敵だ。」

「お殿さまの妾に向かつて、何つてこの無礼な奴だ。切つちまえ。金棒喝へろい」

さつと無太が斬りかかつた。うゐむと、うめいて倒れたのは、その無太の大きな体だ。おやつと思ふ間もなく、また、くるくると倒れたのは、おやつと思ふ間もなく、また、くるくると倒れたのは、

「へへへ……。臆い奴等だ」

「佐吉つあん——」

お妾は、先刻のせりふは何処へやら、佐吉の腕に取り縋つた。

「ばかめ。お妾さん。お前さんて女は——」

お妾の妾に言われた、仇つぱさ、ほのんと、明け初めた空の下、一部、二部、三部、滋賀が吹いた。三部のけむり。

琉球風景　那覇郊外（未版）

川平朝甲

筆隨ばがき

土地公物語

大てい村落の入口には、人の肩に足らない磚瓦造の祠がある。地神の廟で、一對の木偶が鎮座してゐる。農作物を守護する土地婆と云ふ老夫婦の神像だ。何故かY村の村なく、M村の廟には男像がない、何れも村の巨離が約千米、一帶の水田と墓地だ。雨の降つた夏の夜半に、Y廟あたりから、一つの畑が飛ぶ。「土地公の神火」ださうだ、田を横切つて、M廟あたりで消える、淋しい鰥が隣村の後家を、深夜に訪れるのだと云ふ。けれども墓地が整頓されてからは、燐火の出没がなくなつた。

廖學枝

★創作★　三筋のけむり

（二）

藤原浩

「お妾さんか。見違へたな……。その恰好は、何かあつたのかい」

「妾は、たつた今、武四郎の姫を殺して来ました」

「えッ——。な、何んだつて、そんなこと——」

「武四郎は、妾の兄さんの仇敵です。兄さんの怨みを晴らしたんです。それに、それに此方の親分さんの無念も妾は知つて居ました」

「必死の妾の懇願が、妾をあたなにさせりつとしたところを想はせた。

「それぢやあ、武太さんは、武四郎のために殺られなすつたのか」

「えゝ、やつぱりゆ義の敵討に、来たければよかつたのを、武四郎に招かれて来て殺ろされ、んです殺ろした下手人は出なかつたけれど、武四郎だといふことは判つて居ます。妾は、一つにはあんたに何時かは会へようと武四郎討つのはその時にきめて、今日の日を永い間待つて居ました」

「さうか。折角俺がやらうと思つたとなあ、お前さんに先手を打たれてしまつたやうだが、武四郎討つたらそれ迄は知つて居ました」

「お妾さんの親分さんの親分さんの親分

空に殘れる

（禁轉載）

尾崎士郎作
高木清畫

(49)

ネオンの影（一七）

あとからあとからと淫酒を果物が運ばれてくる。女たちが好きなものをねだることに伊野は、

「よかろ、よかろ」

と鷹揚に答へながら、ときどきふらふらと腰を立つては、ほかのテーブルへ出かけて、この際で知合った電通の會社員たちにわけのわからぬ冗談をして、雖といふこともなしに「面」をきし、「万歳ですな」と、ひとりで悦に入つてゐた。

伊保子は引つきりなしに差される盃を巧みにらけ流してゐたつもりだつたが、それでも可成り飲みすごしたらしく、だんだん人の顔がハツキリ見えなくなつてきた。やつとボックスの前につかまつて立ちあがつたと思ふと、テーブルを廻めてゐる客の顔からすくはやけて酒野を定めることも出來ず、光と影が頭の中に交錯して風車のやうに動きだした。

「おい、――駅員だよ、しつかりしなぐつちやあ」

早苗の顔がうしろで笑つてゐる間、起さうとする伊保子の腰部をかんするとこ、しいつ――と、腰にあてた手をおさへ、そのままほかのテーブルの方へ歩いていつた。

酔つてゐるせいか、時間は知らぬ間にすぎてしまつたらしい。近所のおでん屋でもう一杯やらうとしつこくねだる伊野をやつとのことで送りだしてしまふと、伊保子は支度部屋へかへつてぐつたりと椅の上に腰をおろした。

そこへ、もうすつかり帰り支度を整へた早苗がよろめくやうな足どりで入つてきた。

「何だ、――まだ此処にゐたの、ずるぶん探しちやつたよ、さあ早くして」

「だつて、とても苦しいんだもの」

支度部屋は半分が十間、あとの半分が整になつてゐる。――

「しつかりおしよ、そんなところで眠つちやつたら起きられやしないわよ、だらしがないね」

せき立てるやうに手を引つ張つて無理に荷物を手替へさせ、

「さあ」

と、ぐいぐい伊保子の肩を押しながら外へ出ていつた。裏口を出て小半町も行つた路地の角にライトを消した自動車が一台ひつそりと停車してゐる。その傍までくると早苗はそわそわとあたりを見廻はしてから扉をあけた。

「この車よ、――さあ、早く」

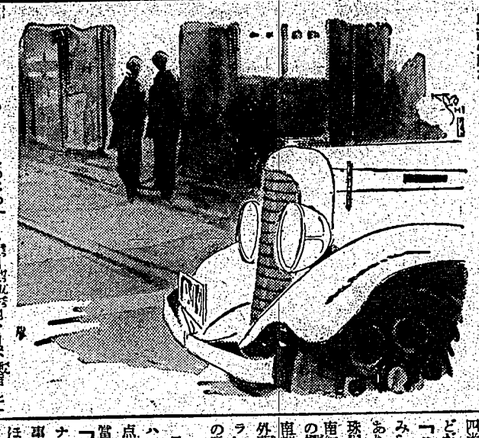
伊保子を車室に押し込むと、運転手に早苗も乗り込んでさた。タクシー――と扉のしまるのを合図に自動車が動きだしたのである。

「何処へゆくの、困るわ、あたし」

喉の渇くやうな、疑と慌れをこらへながら早苗の方にいざり寄つた時

「ごめんよ、――迷惑をかけちやつたね」

聞きなれた声がして、助手席から振返つたのは思ひかけない根岸の顔だつた。



貝爾湖畔の地理

タラ地帶に出沒する
執拗極まる外蒙機

外蒙兵の、空と陸からの不法越境は益々計畫的に組織化しハルハ河ハルハ河といひ、ノモハンとこひ我が滿蒙都タムスクと云ひ――これ等の交戦地帶とは一體何なる所なのだらうか

外蒙国境紛糾地帶を以下指摘してみよう

×

吉盛地の大部分はゴビの占める処だが、面積約一五〇万千方粁は密じて――高い山岳もあるが、土地乾燥し、植物が少く、裸土線出してゐる「タラ」といはれる沙漠地帶で、去月二七日未明外蒙機九十八を撃墜した、ボイル湖地方（大興安嶺西側）も満蒙安北省）は蒙疆タライ・タラといはれる所である「タラ」といふのは「明媚な盆地の土地」といふ意味で、ハロハ、アルシャカム、コロ、甘珠爾、ノモトソーリン、將軍廟、ハモハン、ハンダガヤ、ハンバ（海抜八三〇米）などがある

「ハルハ」はハルハ河の一支流とみられるウルシン河下流の右岸にあり、貝爾湖に北面してゐる、甘珠爾（カンジュウル）は海拉爾の南約八〇キロにある部落で外蒙機の襲撃を受けてゐる、貝爾湖の西南端「オラホドガ」は昭和十年来外蒙軍の衝突が起つてゐるが「オラ」は赤色の意「ホドガ」は井戸の意味をもつてゐる

×

最近蒙々敵の越境をみたノモハンは甘珠爾の東南約七〇粁の地点にあり、ハルハ河の東岸地區に「ノモハン」といふのは「オトナシイ」といふ意味なさうだが、事実は殺気立つてゐる所だ、このほか満蒙には昭和十一年満蒙国境西方）があり、次いで越境の多い「ハイラステンゴール」（ハルハ河合流点上流約三〇キロ附近）がある

貝爾湖は興安北省の南部にある外蒙との国境で面積は約七百平方キロの淡水湖で淡水魚類が多く棲息してゐる

×

「ハルハ」河は興安嶺南部地區西方）があり、次いで越境の多い「ハイラステンゴール」（ハルハ河合流点上流約三〇キロ附近）がある

貝爾湖は興安北省の南部にある外蒙との国境で面積は約七百平方キロの淡水湖で淡水魚類が多く棲息してゐる

×

「ハルハ」河は興安嶺南部地區西方）があり、次いで越境の多い「ハイラステンゴール」（ハルハ河合流点上流約三〇キロ附近）がある

貝爾湖は興安北省の南部にある外蒙との国境で面積は約七百平方キロの淡水湖で淡水魚類が多く棲息してゐる

×

外蒙国境紛糾地帶を以下指摘してみよう

×

吉盛地の大部分はゴビの占める処だが、面積約一五〇万千方粁は密じて――高い山岳もあるが、土地乾燥し、植物が少く、裸土線出してゐる「タラ」といはれる沙漠地帶で、去月二七日未明外蒙機九十八を撃墜した、ボイル湖地方（大興安嶺西側）も満蒙安北

強い育兒

健康兒總動員

非常時局下

お母さん方に望む所は多産奬勵も結構ですが先づあなたの病弱兒を良藥に依る強い育兒がむしろ望ましいのです

夏と小兒健康

寢冷や發熱位と消化不良や緑便下痢等を起して惡くすると疫痢や腦症に移行し大事に至ります此の際單純な療法に依らずして救急、治病、保健の綜合作用の良藥で夏季育兒の完全を期して下さい。

のませて下さいこう云ふ時に！

消化不良、下痢、青便寢冷え、吐乳、發熱に

カン、ムシ、夜泣の時

食傷、智惠熱、胎毒に

ヒキツケ、氣絶の急場

疱瘡、麻疹、疫痢の前後

生れつき病弱の小兒

問合 二十錢 各種 簡用包 一圓

大阪天南橋
本家 樋屋合資會社

丸應音屋樋

小兒良藥

本樋 藥 綿 繃 帶

下痢も腹痛に 腸胃全治 一道丸

弱つた胃腸を元氣づける、專門藥です

二十錢より（大・小人用あり）

B-29

化强の力働勞止防勞疲

現出の劑ンミタビドーヨ性活

根氣が續き疲れない
疲れても恢復が早い
熟睡が出來る
食慾が増進した
頭腦が明晰である
常に元氣で朗らかに
働くことが出來る

活性ヨードビタミン劑の効果は、多少とも藥劑の知識を持つ人には成る程とうなづかれるものである。

ネオスエーは大量のヨードを、豐富なビタミンAを含有する濃厚肝油中にコロイド狀に結合せしめた劃期的活性ヨードビタミン劑であつて、その綜合効果は次の通りである。

1 健康を阻害する最大の害因である潜伏結核菌を殺し、その毒や、潜伏微毒を體外に還元出して濁つた血液を清め、血のめぐりをよくする。

2 全身のホルモン活動を盛んにし、精力をつけ、體力を増進する。又新陳代謝機能を旺盛にして、全身の細胞を新生賦活し體質を改善する。

3 榮養を高め、抵抗力を强化する。

以上三つの作用が同時に發揮されるネオスエーの効果が如何に强いかは多くの體驗家によつて實證されてゐる。

肺結核・肋膜炎・腺病質・神經衰弱・榮養不良・貧血・動脈硬化・高血壓・胎毒

倍〇〇五一の布昆量有含ドーヨ
〇〇五七位單際國有含Aンミタビ

回一日一宜學・回三日一人大・粒一回一

藥價 小瓶 一圓八十五錢 一〇〇粒 四圓三十錢 二〇〇粒 八圓

全國藥店及百貨店にあり

昔以上の健康

靜岡 山村基次

私は幼少より非常な健康雄でしたが、急性腸カタルを罹つて以來、今迄の健康發も阿鼻へやら、日增に衰弱し、體重四五瓩弱となり、本邦に病勢が惡化しました陪州、洲巴國結核と診斷され、十分の榮養をとる様に注意されたので一日牛乳四合、鶏肉五十匁及は野菜スープといふ風に私の財産のほとんど全部がこれに投ぜられました。然し、不運にも日増に病勢が昂まり、肺結核まで進行しました。醫者には全く見放されましたが、悲觀も致さずネオスエー服用を始め、それを續けた結果、昭和十三年七月十日頃より命を拾ひました。十分注意致すようにと言はれました。以來只ネオスエーを日常する妻より信頼致し服用致してをります。念は風邪に侵されぬ様に毎三食前より注意があります。けれども、日増に健康者に復し、昨年七月以來一日も休むことなく、體重も六〇瓩となり昔以上の健康ぶりに、日本一周巡業も出來ました。醫者も六〇名を使用して榮養に努力致してをります。ネオスエーの服用で元氣百倍です。愛娘子供にも食事の際ジャコドモネオスを服用させてをります。

ネオスエーとはどんな藥か？まだ御試用にならない方に一人一回限り、二日分無代進呈致す 三宅製藥株式會社 東京市神田區鍋町 電話 小石川 三七一一 三六一一 振替口座九九番

小兒の健康增進に コドモネオス

N 3-15

惡疫流行期に際して

大會社、大工場、各學校の
醫務局各位へ謹告！

梅雨期より盛夏の候は、病原菌は盛んに繁殖跳梁し、疫痢・赤痢・チフス・食中毒等の患者が多數續出する時期とせらる。

特に多人數を抱擁する各學校・大會社・大工場にあつては、往々にして是等の患者は突發的に、且つ多數に發生し、ために醫務局當事者は其の處置に忙殺さるゝ例、尠しとせず。

かゝる患者に對する治療、及び豫防用の藥品として最近、新胃腸藥ビオ・トモサンの綜合作用が認識を高め、之を推奬また賞用さるゝ醫家諸彦は頓に遞增しつゝあり。

ビオ・トモサンとは單に一劑にて

（イ）疫痢・赤痢・チフス・其他の病原菌に對しては、活力旺盛の乳酸菌が之に拮抗殺菌し、

（ロ）病原菌の産生したる毒素及び不良飲食物中の腐敗物、有害物等は吸著劑にて吸著して體外へ排出し、

（ハ）さらに胃腸粘膜の炎症・糜爛面を被覆治療する作用を綜合したものである。

しかも、其の各々の作用が强力なるに係はらず、何等の副作用を齎さざるを本劑の特長とす。

從つて急激なる胃腸カタル、或は中毒症狀の患者が發生した場合に直ちに本劑を投與すれば、本劑の强力なる綜合作用によつて、其の症狀の惡化を防止し、その快癒を促進す。

のみならず、惡疫流行時に際して職員・生徒・從業員等に、絶えず本劑を服用せしむる時は、胃腸内に於ける、病原菌の繁殖を拒止して其の豫防に奏效す。

こゝに於て、多人數が集團的に起居生活し、また團體的に旅行する機會多き大會社・大工場各學校の醫務當局各位にあつては、常に此のビオ・トモサンを準備し、要に臨み之を治療及び豫防用として投與するは、極めて必須緊要なる事を茲に謹告す。

因みにビオ・トモサンは、未だ發賣早々なるに拘らず既に帝國大學病院を始め、公立傳染病々院、及び著名の胃腸病院にて使用されつゝある。

用量

一、食中毒或は急性胃腸カタル等による急激の胃痛、腹痛、下痢、發熱等の症狀ある患者には、直ちに五―七錠投與せられ、以後數回投與せられたし。

二、夏期に於ける胃腸障碍、又は傳染性腸疾患の豫防用としては、一回三錠一日三回、毎食後、又は隨時服用せしめられたし。

三、本劑は作用强きも、何等の副作用なし、故に大人は勿論、小兒にも安んじて服用せしめ得。

【許特】藥新合綜の劑著吸力强・菌化消・菌酸乳

ビオ・トモサン

易容服用
廉低格價

九〇錠入……七〇錢
二七〇錠入……一圓五〇
八〇〇錠入……三圓七〇
外に大徒入粉末あり。各地の藥店にあり。

友田合資會社
東京市日本橋區本町三ノ一
電話日本橋 一七八〇 一七八一 七四七 七四九
振替口座・東京・一九三八

B.605

座談會・地方に聴く ⑰

澎湖 (1)

馬公は消費地

施設は總て之に順應

時　五月二十九日
場所　馬公會館
出席者

馬公街長　三浦光矢
醫師會長　長畑義一
稅務課長　甘永光生
驛協議會員　伊東正成
書記支店長　盛田鶴朋
驛協議會員　上瀬利雄
馬公市助役　副島宣市
驛協議會員　高橋傳平
稅關監吏長　東郷忠志
驛係長代理　清地德三郎
同　清水平雄
合同電氣支店長　原　礼
司法代書　青木淳一郎
驛協議會員　郡鶴國

△加藤誠一（本紙）　お祭りを

澎湖キャベツを東京に移出しても立派に商売が立れると思つた高雄、楠梓の鉄道開通と高雄線の開通、康熙以来馬公港が著しく減少不振定と成つて、地方としては並面に鉢の状態で、是非その改善を計つて貰ひ度い、又内地馬公間の客車運賃が必要だ（馬公同盟の要望より）

△南氏　軍港都市としての施設は大々的改善の要がある、都市計畫の如き郷家知の如き、市街地外れの片隅から實施されたので、市街地の方には何等觸つた所はないとの話を聞くが、行くくは市街地にその設

△上瀬氏　結論的に里近の事から云ふと、當地方の祭祭には何と云つても、接客業方面の改善が後を圖る事で、各方面から長期滞在者に對して財力と智慧を貸してその助成を圖つてやることだ、此意味に於て松島紀念館の經營方法を熟へて、民間經營にすることなどは最も必要だと思ふ

△原氏　上瀬君の意見に賛成、馬公の祭祭には鹿船部隊の慰安休養に叶ふやう諸設を出來へサービスの改善等に因つてより多く此處を利用して貰ふことに在る、斯くして觀光不況の脱却を計り度い、と同時に各種商品供給に遺憾ない地方施設に努める、即ち製氷、冷凍施設の擴大強化の如きは、水産業振興策をはかる上にも、會員つて此際大資本の移入が必要だ、特に東京の市場に沖縄キャベツが盛に出て居り、澎湖のキャベツと比較して品質は劣るとも價格は遙かに廉いが、價格は當地の約十倍で廉に捌かれて居る、出來の早い而かも且下生産過剰の澎湖キャベツを東京に移出しても立派に商売が立れると思ふ、高雄、楠梓の鉄道開通と高雄線の開通、康熙以来馬公港が著しく減少不振定と成つて、地方としては並面に鉢の状態で、是非その改善を計つて貰ひ度い、又内地馬公間の客車運賃が必要だ（馬公同盟の要望より）

△南氏　軍港都市としての施設は大々的改善の要がある、都市計畫の如き、市街地外れの片隅から實施されたので、市街地の方には何等觸つた所はないとの話を聞くが、行くくは市街地にその設

△副島氏　近く完成される馬公港施設の陸上施設を栄至な有利なものとする事は馬公港の繁榮上にも重大な影響を與へるものであるから此點深くさる觀光の研究努力が必要である守國民立場を見た、馬公商工協會の知識、渾身一體の觀光力に依つて施設に答與す可く努力する覚悟である、馬公は元来純然たる消費地であつて、その繁榮は一に消費機能を旺盛ならしむるに在る、故に外來者を巧妙に吸引することの如きは最も肝要で、それに要する地方施設と共に、本島馬公海上交通の機関として、本島馬公間の人員から長期滞在者に對して財力と智慧を貸してその助成を圖つてやることだ、此意味に於て松島紀念館の經營方法を熟へて、民間經營にすることなどは最も必要だと思ふ

△上瀬氏　結論的に里近の事から云ふと、當地方の祭祭には何と云つても、接客業方面の改善が後を圖る事で、各方面から長期滞在者に對して財力と智慧を貸してその助成を圖つてやることだ、此意味に於て松島紀念館の經營方法を熟へて、民間經營にすることなどは最も必要だと思ふ

△副島氏　近く完成される馬公港施設の陸上施設を栄至な有利なものとする事は馬公港の繁榮上にも重大な影響を與へるものであるから此點深くさる觀光の研究努力が必要である守國民立場を見た、馬公商工協會の知識、渾身一體の觀光力に依つて施設に答與す可く努力する覚悟である、馬公は元来純然たる消費地であつて、その繁榮は一に消費機能を旺盛ならしむるに在る、故に外來者を巧妙に吸引することの如きは最も肝要で、それに要する地方施設と共に、本島馬公海上交通の機関として、本島馬公間の人員

△南氏　軍港都市としての施設は大々的改善の要がある、都市計畫の如き、市街地外れの片隅から實施されたので、市街地の方には何等觸つた所はないとの話を聞くが、行くくは市街地にその設

△原氏　上瀬君の意見に賛成、馬公の繁榮には鹿船部隊の慰安休養に叶ふやう諸設を出來へサービスの改善等に因つてより多く此處を利用して貰ふことに在る、斯くして觀光不況の脱却を計り度い、と同時に各種商品供給に遺憾ない地方施設に努める、即ち製氷、冷凍施設の擴大強化の如きは、水産業振興策をはかる上にも、會員つて此際大資本の移入が必要だ、特に東京の市場に沖縄キャベツが盛に出て居り、澎湖のキャベツと比較して品質は劣るとも價格は遙かに廉いが、價格は當地の約十倍で廉に捌かれて居る、出來の早い而かも且下生産過剰の澎湖キャベツを東京に移出しても立派に商売が立れると思ふ、高雄、楠梓の鉄道開通と高雄線の開通、康熙以来馬公港が著しく減少不振定と成つて、地方としては並面に鉢の状態で、是非その改善を計つて貰ひ度い、又内地馬公間の客車運賃が必要だ（馬公同盟の要望より）

鮮血に塗れ一機撃墜

血の操縦桿を握り基地に歸還

空中戰の華と稱揚さる

臺南市の身出市南少年兵空航

【台南電話】火を吐く南國の国土に、空の戰士が出現した、即ち河部隊に属する台南市、末廣公学校長米田魚太郎氏の令息米田豊吉君である三日のハル河上空を偵察中突如

【台南電話】火を吐く南國の国土に、空の戰士が出現した、即ち河部隊に属する台南市、末廣公学校長米田魚太郎氏の令息米田豊吉君である三日のハル河上空を偵察中突如敵イ十大型九機の攻撃を受けたので敵機之に突入、敵機を撃ちたが不幸一機を右翼に受け作戦遂になり伊らも敵機を撃ち墜し一機を撃墜撃墜を敢行せしめ前部にはれる敵編隊を撃ち無事基地に帰還したので国家至重の前途を祝福さ

出した訳りだ、戰地にをる以上戰死は勿論の覚悟も覚悟の上ですが完全に勝つて一日も早く再起の日を他の兄弟達と祈つてゐます

竹内少將あす臺南で檢閲

【台南電話】東宮陸兵司令部総務部長竹内少將は十二日午後五時十分着来南、十二日應兵隊を檢閲後

臺南市愛婦支部から慰問袋發送

【台南電話】台南市愛婦支部では今まで種々なる方法で銃後の勞めを果して来たが十日午後一時より市民館に於て慰問袋百個を作製し現地出軍（戰場）した

夏季休暇を利用し女學生の新高登山

洗濯奉仕、慰問も計畫さる

花蓮港高等学女学校では本年の夏季休暇中に於ける行事を次の如く決定生徒に通知せしめることになり父兄に對し更に通知を發した

▲新高登山（七月十一日出發十九日解散三泊以上徒）

▲臺北觀音寺（七月二十一日より二十八日迄同校講堂）

▲夏季學校（全校生徒を二回に分ち寄宿舎に合宿せしめ第一回七月二十一日より八月十日迄第二回八月五日より十二日迄第三回八月二十七日より三十日迄）

▲勞力奉仕、特別指導（八月七日より三十日迄補習科國史、數学、國語、上級部校舎修理國語、數学、國語）

▲臺灣特別指導（八月十四日より三十日迄）

▲慰問袋發送、奉仕及陸軍病院慰問（八月十日迄）

▲新高登山（八月十一日出發十九日解散三泊以上徒）

▲勞力奉仕、特別指導（八月七日より三十日迄）

柔劍道とも嘉中優勝

南部中等學校武道大會

【台南電話】台南高等校友會主催第二回台南管内中等学校武道大會は既報の通りに九日午前十時より台南市立高等女学校に開催、即生徒間校対抗戰に於て第一中（剣道）台南一中（柔道）ようそれ〳〵優勝の栄冠を獲得、終合開始、剣道は嘉義中（四勝二敗一引分）嘉義中（四勝一敗）台南一中（四勝四敗）嘉義中（四勝四敗）嘉義中（四勝二敗一引分）台南一中（四勝一敗）

勝一敗一引分）台南一中（四勝一敗）嘉義（台南一中）（四敗）台南一中（四勝一敗）嘉義（台南一中）（四勝一敗）嘉義中（四勝一敗）台南一中（四勝一敗）

夏季休み中に奉仕

嘉義市内の生徒、兒童五千名

交代で神苑整地作業に

嘉義市内の生徒、兒童五千名は学生勤務奉仕隊を組織し嘉義神社御園整の二部である神苑五十五百坪日早朝十時高等人雇〇〇〇で寄合、左の如く組つたマニラではケソン大統領や國民議會議員に後ひ日比親善に就て大に熱心で来たが、ケソンと云へば自分の見る所では大の親日家だ、自部の中には日本風の　茶室まで設けるとの事で凝り方で、敷設費は勤嫁でもらうと云つてゐたのが折悪しく資材で取上めとなり國民議

比島情報

【高雄電話】去る五月十五日横浜出航、南洋群島、比島諸島を経て南支各地方面の視察旅行を終へた寺田拓務務次官が十日午前十時高雄入港日本風の　茶室まで設けるとの事で凝り方で、敷設費は勤嫁でもらうと云つてゐたのが折悪しく資材で取上めとなり國民議

政府、知識層は親日

華僑連も公然と日貨で商賣

寺田拓務次官の土産話

食糧長官陳等朝俊席の下にマニラホテルで盛大に催された、席上色々と話題出る中、及びインテリ層は大体親日家と見て差支へなく、表面的には親米親日半半ずつ、ケソンは大統領は親米家の覚ねを持つてゐる人があるためだから、例の親米派の民衆會の部長にしても勿論親

臺南州下街庄長懇談會

きのふ嘉義市公會堂で

【嘉義電話】台南州目治協議會主催の第二回臺南州下街庄長懇談會は十日午前十時半より嘉義市公會堂

かる觀點からの解明が必要だ、木原産業の活動はなかく自覚しくケソン氏とは親密の交りを結んでゐて家族同士も始終往来して居り、昨日女子先生ニ、諸氏になつたが、これらが又日本に非常な興味を見せて、お早うとかこんにちはとか片言まじりの親日かな

親日振り　であつた、から

内務部長、金子地方課長以下関係官及び街庄長六十名出席、定刻一同、宮城遥拝、戰線に於いて會長挨拶を述べ川村知事、開會時局問題に就き一場の講演をなしそれより左記の如く議題取扱ひに入り

第一号　時局に関する件

第二号　時局に関する件

第三号　時局に関する件

第四号　時局に関する件

第五号　時局に関する件

第六号　時局に関する件

第七号　時局に関する件

第八号　時局に関する件

第九号　時局に関する件

第十号　時局に関する件

第十一号　時局に関する件

第十二号　時局に関する件

第十三号　時局に関する件

第十四号　時局に関する件

第十五号　時局に関する件

第十六号　時局に関する件

第十七号　時局に関する件

第十八号　時局に関する件

第十九号　時局に関する件

第二十号　時局に関する件

第二十一号　時局に関する件

第二十二号　時局に関する件

第二十三号　時局に関する件

第二十四号　時局に関する件

第二十五号　時局に関する件

第二十六号　時局に関する件

第二十七号　時局に関する件

第二十八号　時局に関する件

第二十九号　時局に関する件

第三十号　時局に関する件

第三十一号　時局に関する件

第三十二号　時局に関する件

第三十三号　時局に関する件

第三十四号　時局に関する件

第三十五号　時局に関する件

第三十六号　時局に関する件

第三十七号　時局に関する件

第三十八号　時局に関する件

第三十九号　時局に関する件

第四十号　時局に関する件

第四十一号　時局に関する件

第四十二号　時局に関する件

第四十三号　時局に関する件

第四十四号　時局に関する件

第四十五号　時局に関する件

第四十六号　時局に関する件

第四十七号　時局に関する件

第四十八号　時局に関する件

第四十九号　時局に関する件

第五十号　時局に関する件

第五十一号　時局に関する件

第五十二号　時局に関する件

第五十三号　時局に関する件

第五十四号　時局に関する件

第五十五号　時局に関する件

第五十六号　時局に関する件

第五十七号　時局に関する件

第五十八号　時局に関する件

第五十九号　時局に関する件

第六十号　時局に関する件

第六十一号　時局に関する件

第六十二号　時局に関する件

第六十三号　時局に関する件

第六十四号　時局に関する件

第六十五号　時局に関する件

第六十六号　時局に関する件

第六十七号　時局に関する件

第六十八号　時局に関する件

第六十九号　時局に関する件

第七十号　時局に関する件

第七十一号　時局に関する件

第七十二号　時局に関する件

第七十三号　時局に関する件

第七十四号　時局に関する件

第七十五号　時局に関する件

第七十六号　時局に関する件

第七十七号　時局に関する件

第七十八号　時局に関する件

第七十九号　時局に関する件

第八十号　時局に関する件

第八十一号　時局に関する件

第八十二号　時局に関する件

第八十三号　時局に関する件

第八十四号　時局に関する件

第八十五号　時局に関する件

第八十六号　時局に関する件

第八十七号　時局に関する件

第八十八号　時局に関する件

第八十九号　時局に関する件

第九十号　時局に関する件

第九十一号　時局に関する件

第九十二号　時局に関する件

第九十三号　時局に関する件

第九十四号　時局に関する件

第九十五号　時局に関する件

第九十六号　時局に関する件

第九十七号　時局に関する件

第九十八号　時局に関する件

第九十九号　時局に関する件

第百号　時局に関する件

海山郡青年大會

五十粁競走は漳和團勝つ

竹南郡下各庄【竹南電話】新の既時協議會　竹州竹南郡では新に制定さるべき規約案例及其他時議の為め去日郡役所に於て各庄長当議の為め去日郡役所に於て各庄長

十七日竹南庄、二十日苗庄、十八日頭分庄、十九日二湖庄、廿一日後龍庄

自轉車競走は各庄長出の事として行はれ、二十五日各部競走の結果は次の如く

一部競走（一引分）竹南一中（四勝一敗）

二部競走（竹南一中）（四勝一敗）

三部競走（竹南一中）（四勝一敗）

四部競走（竹南一中）（四勝一敗）

五部競走（竹南一中）（四勝一敗）

六部競走（竹南一中）（四勝一敗）

七部競走（竹南一中）（四勝一敗）

八部競走（竹南一中）（四勝一敗）

九部競走（竹南一中）（四勝一敗）

十部競走（竹南一中）（四勝一敗）

婦人の爲めの會館

花蓮港花岡山公園に建設

【花蓮港電話】花蓮港郡婦人會は本島の婦人會並に愛婦花蓮港支部合同の婦人會館建設計畫は愈々具體化し一昨日花蓮港郡役所に於て各庄長の諒解を得て本年度建設費の國庫補助百五十円を以て花岡山公園敷地内に建設する事に決定、一坪の四方平方は花蓮港郡役所より支出、六十円は花蓮港郡水産組合の寄附を受け、殘額四千円は郡内各庄の寄附を受けることに決定を見、近く工事に着手する筈である、工費の四方平方は花蓮港郡役所より支出、六十円は花蓮港郡水産組合の寄附を受け、殘額四千円は郡内各庄の寄附を受けてゐる、會館の内部は洋館等、二等教室、二等教室、二等教室

乳

お母様方良い乳を出すこと請合

赤ちゃんは喜こんでとびつきます

母乳でも質の良否

母乳でも質の良否があります。よく出るが、どうも赤ちゃんが肥えない場合が少くありません。惡質母乳の大部分はビタミンBの不足で、梅雨時から盛夏にかけて毎年乳兒脚氣が激增するのも、これが原因です。乳兒脚氣の症狀は極めて廣く、吐乳、不機嫌、消化不良、緩便、等が慢性的に現はれ、放つて置きますと、手足に浮腫や痲痺が來て心臟衰弱、呼吸困難等重篤な狀態を招くに至ります

授乳を中止せずして乳兒脚氣を輕快へ

乳兒脚氣の徵候が現れたからと云つて、狼狽てて授乳を中止するのは、早計と云ふよりも寧ろ有害とされますが、**わかもと**にはビタミンB複合體が非常に豊富ですから、お母様がこれを服用されますと、お乳の脚氣が恢復し、同時に赤ちゃんの脚氣も救はれ、種々の症狀は消退し、順調な發育が見られる様になります。

お乳の出の多少は乳汁分泌素を補給し

お乳の出を十分に

お乳の出を増加することが出來るのであります。

わかもとは體質によるもので仕方がない、と從來は考へられて居りましたが、最近の研究では、乳不足の原因には、母體の榮養不良、過勞、神經衰弱等が多い事が判明し、從つてこれ等を防止すれば

わかもとを常用されます時は、胃腸の消化吸收、便通を健全に整へ、心身の疲勞を輕減すると共に、乳汁分泌素と云はれるファクターLが供給されますので、乳不足の全身的な原因も乳腺に於ける原因も一度に除かれて、質の良いお乳が、たつぷり出る様になります。

人工榮養兒は多病

ドイツのブレスラウ市で、一萬人の赤ちゃんに就て調査した結果によれば、人工榮養兒の死亡數は母乳兒の五倍乃至十倍に達してゐました。これ偏へに人工乳に榮養的の缺點ある爲に外なりませんが、近來人工乳の缺點を補ふ方法が非常に進歩して參りました。

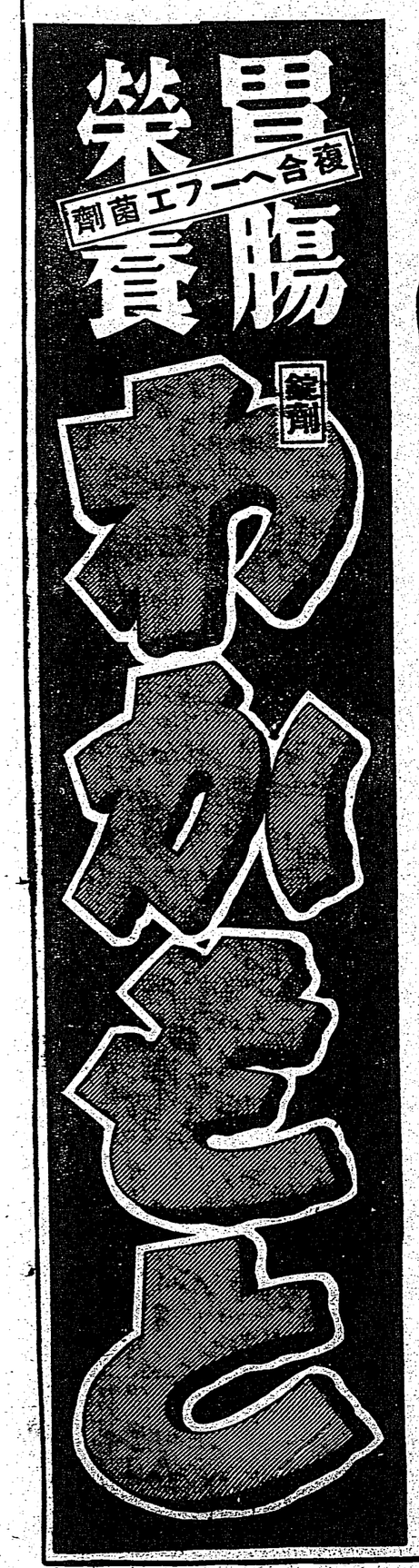
綜合榮養の添加と胃腸強化により人工榮養兒を健全に哺育

人工乳の缺點は、母乳に比較してグリコーゲンが少なく、又乳半の種類、その飼料、消毒等の關係でビタミン類が破壞されたり、蛋白や脂肪が多過ぎたりする事ですが、**わかもと**中には各種の榮養素が過不足なく含まれて居ります上に、赤ちゃんの弱い胃腸を強くする細胞賦活作用を具へて居りますので、これを人工乳に添加されます時は消化は滿足に行はれて、腹こはしを起すことなく、發育の不振も增進に轉じて丸々と肥え、母乳兒に劣らない健康兒に哺育することが出來るのであります。

赤ちゃんの服用には、便利な「わかもと」粉末(九〇瓦入)一圓六十錢瓶あり

代用藥なし

わかもとは多方面なる治療榮養効果を有して居りますので、人工乳添加料としても單に糖分のみ補給する所謂滋養糖など遠く及ばないのは勿論、類似の外裝や名稱を冠する藥と雖も、特許の工程を經て製造される**わかもと**の實効には絶對に追從し得ない事に十分御注意下さい。



世界輸出

藥價低廉

廿五日量一圓六十錢　八十三日量五圓

大人廿五日量は十四歳以上に限りその後前後十日間は半量に減ずすまり蓋に量日十八日は前後三・遠日十五日は前後五・最日

恐ろしいまでに的確な我が空爆

○○機に同乘國境戰を觀る

【○○基地九日發本社特電】九日朝記者は敵前線の出没する地上一帶を偵察すべく伊藤曹長の搭乘○○機に搭乘し一路ハルハ河の黒い流れが望まれる○○基地を飛び去った。高度二千米、アムグロ、ノモトソーリンが直く眼前に現はれる間もなく彼方にハルハ河の黒い流れが望まれる。暫り敵目前の偵察行に参加した頃とは大分水嵩が増してゐる様に見えた。ボツ〳〵友軍の爆撃が敢行され友軍部隊はホルンチイン河の中程を左岸としてバルシヤガル高地からハルハ河まで展開してゐる。機は友軍の陣地頭上をハルハ河畔に飛ぶ。對岸の高地と河辺の間には飛行機の飛炎で爆きふためく敵軍輜重車、戰車、ソ聯兵の姿が眼の様に映ると大きく口を開いた敵軍が未だ燃えてゐる。突如高地の敵からパツパツ〳〵パツ〳〵と二連機の火が閃いた。高射砲だ。直に伊藤曹長は

「帰りませう！」

と右手をあげ大きく振った。機は合流点の敵の頭上を一巡して旋回した。合流点附近の濁河底には黒い現人馬、車等で押し合つてゐるバルシヤガル高地の敵は友軍の暴逆に呻へかねて暴逆を開始したのだ。濁河点の木橋は昨日の我が空爆で破壊にも打壊されブス〳〵くすぶつてゐる。その時友軍の○○機○機が此方へ向つて來る。やがて合流点の手前に來るとくつと機首をもたげて物凄いスピードで地上に突込む。あつと目を閉ちて開くと濁河底に密集した人馬の真唯中でパツ〳〵と火を吹く。慌いて馬も飛びあがり、人が飛びあがる。見事な命中だ。恐ろしいまでの的確さである。○○機は今度は大地の車輪を狙ひ始めた。友軍陣地で驚んに日章旗を振つてゐる。歩兵が銃を飛び出して突撃すると見るや友軍部隊の射彈は グンと伸びて敵に呼應する様にパラ〳〵と射つ。敵軍がジリ〳〵迫むまるで面白の様な驚嘆なる立體攻撃だ。かなると敵は堪へられないらしく少しも射て來ない。「帰りませう」と叫ぶ隊長の声と共に機はすうつと左に旋回した。記者は二度と見られない壮絶な空中の攻撃を浴れかね基地に着くまで何度もかう思つた。

潮州汕頭の復興廣東より早い

下條博士の歸臺土産談

南支における潮州愛會の愛隊防疫事務を指揮する為に廣東出張中の総督府衛生課、下條技師は廣東の汕頭に留まり同地潮愛會隊を取急ぎ復興する必要があるとの為に廣東より汕頭に立寄り九日臺府したが汕頭の惨狀は廣東に潮愛會の復興につき聞る。

自分は廣東には廣東入城後二十日目に、今度の汕頭には十五日目に行つたが、當時見者が死の街だつたのに比し汕頭の方は實に平穏で市民が何も案に安じてゐたので面喰つた程だ、一例を云つても廣東では廣東入城當時民家では外から鍵をかけ市民は逃げてゐたが汕頭は内側から鍵をかけ市民は廣東の入城を待つ等もそんな譚で入城即日成立した。これは市民の言葉によると同敵まで逃げても日本軍は追つて來るから初から落ついてゐた方が安心だと言ふ氣持からだつたやうだ、こんな譚ですつと前から田舎に避難してゐた女子供もどん〳〵復歸して居る自分の見た大部の感では潮州、汕頭一円の復興は廣東よりも遙かに

損害金等の要なし

陳謝を以つて十分

我方の紳士的態度に痛く感激

たいと」として陳謝の意を表して來たので我方では英側の自發的謝罪に對し敵意を認め「損害金等要求せず、陳謝を以ってことたるべし」との意思を表示した所、英側は我方の紳士的態度に痛く感激、ジエーミソン英國総領事は翌長ヘイベイ大尉を伴ひ九日直接我方に謝罪し來り問題は円満解決した、英の今回の態度は英が東京會談を前にして我現地軍側を刺戟せぬやう如何に考慮してゐるかを物語るものとして頗る注目されてゐる

深夜は迷惑と速達便を改正

愈よ十六日から實施

深夜の速達郵便は有り難いが家族云々当が後で受取人側から出て居るのに驚み郵便局では過般來いろいろ攻撃中であつたがいよ〳〵一般郵便時刻以後の配達を廢止することとなり左の通り郵便規則の改正を行ひ七月十六日から実施中敗正を行ひ七月十六日から実施中

深夜の速達郵便は廢止する。

深夜の速達郵便は廢止する。

深夜の速達郵便は廢止する。

百億貯蓄は險保から
新種養老險保
千代田生命

潮州、澄海の陷落で出身華僑連も醒む

蔣のデマを今更の如く驚く

【汕頭にて西村本社特派員發】我が聯隊部隊の陸行の猛進に依り汕頭に敵前上陸を敢行してより敵江の上流に位する、潮州並に澄海は完全に我軍に攻略せられたが此の潮汕地方は敵江の流域に位し南北十里、東西約十五里、地味肥沃物産豊富で、交通も比較的發達し東部廣東省に於ける重要なる地として今回作戰の汕頭、潮州占領は重大意義を有し、汕頭は廣東の貿易港にして港湾設備交通の中心をなし、潮州は潮州、汕頭、澄海、黄岡等に對し統制すべき地位にあるを以て是等の占領は同地方地の死命を制するものなるが、之に次ぎ更に重大関心を有するは本地方は華僑の本場にして彼等の信仰する境遇及生家の存在は常に甚大なる心を動かしつつあるが、彼等が蔣政權の逆宣傳に踊らされてゐた夢は事実の立證に依り判然とすることは疑の餘地なしとなり、是軍が常に擁し來つた所謂裕の幻

海上警報

【臺灣氣象臺発十日午後七時十五分發表】北三〇粁の偏西なる颱風は十日午後六時北緯二五度東経一二八度附近の海上にあり時速二〇粁程度にて北西に進み本島北部海上は暴風の餘波を受け波は為に高まる模様北部海上の小型船舶等は警戒を要す

興亞記念日の北京より

地盧溝橋附近を視察する白衣の勇士

（上）事変二周年を迎へて北京郊外一文字山の盛大な慰霊祭（下）事変發端の（陸軍省許可濟）

反英運動は遂に英租界に不賣買

天津市商會が強硬態度

【天津十日發同盟】東京に於ける日英會談を他所に當地支那民衆の反英運動は日を追うて猛烈となりつつあり殊に天津市商會では對英租界に對し賣買を禁じ、同盟は天津市商會では對英租界に對し賣買を禁じ、同盟は天津市商會では對英租界に對し賣買を禁じ、同盟は

夏期武道講習會

催主・社本・會德武

弓、薙刀術指導要項

夏季一般剣武道講習會の中弓道部に薙刀道部に関する指導要項は次の通りである

一、講習科目及期間

△第一期（七、一三日より七、一五日迄）

徒手練習、素剣、弓道要則講義

弓の張方、弓の手入法

△第二期（七、一六日より七、一八日迄）

素剣、祭典剣射法、弓道要則講義、弦巻掛の作り方、矢ユガケの手入法、弓道構造の大要説明

△第三期（七、一九日より七、二一日迄）

祭典剣射法、的射法、弓道要則講義、弓道構造の大要説明

【講習會事務處理】新道、西川

【作業】

【學科】

【術科】

第一組　助教　久米光、冠木、柳井　加村　鍊士

第二組　助教　横光、杉山、桐田、小池　山口　教士

第三組　助教　山口　教士　古山　教士

▲講師

【助手】丸山　嘉代　鍛元　教子　小島川雅子　石田　信子　佐野　清子　濱谷　佳惠　蒲地　コウ　甲田　登子

▲指導案

既習者の部

各々既習課程に關し教習す

▲初習者の部

【第一日目】道場に於ける心復薙刀の名稱並びに取扱ひ方、行禮法、立構へ、小脇構へ、正眼構へ、即撃要、弓道構造の大要説明

【第二日目】前日の復習、基本形開始、體の運用練習、殘心に就いて一本目一本目

【第三日目】前日までの復習、三本目、四本目（飛燕形）

【第四日目】

【第五日目】霞上段の構へ、五本目、六本目

【第六日目】試合形開始、一本目（切止め）二本目（飛燕形）

【第七日目】試合形三本目（左右突）總練習

毎日稽古終了後、正座法並びに「海ゆかば」の歌斉唱

臺北0—4中臺

都市對抗豫選第一戰中の一戰は十日午後一時四分より帝大野球場に於て球小積・臺捷尾山田、飯島三氏審判のもと臺北先攻で開始された臺北に對し、昨日大振の臺中が雪辱の意氣を以つて喰下りエッ氣の溢り返し

ピッチャーが後出すか或の興味を以つて迎へられたが、即中音調した臺北に至つて遂投の平野投手やや疲れを見せ、加へるに守備の破綻を見せて奪はれた四點を返し得ず後に押切られ四—〇で臺北に惨敗が上つた

臺北	0	0	0	0	0	0	2	2	0
臺中	0	0	0	0	0	0	0	0	0

—4

◇…結局吉中は敵打だった、昭和の試合は何れも敵投で、ここと云ふ所では一本も出す折角のチャンスを敵四無為に了つたのは十一を数へる殊勲がよく物語つてゐる、要するにこれと云ふ打者が居ない、その日〳〵の調子で能力が打つと云ふ状態で確かな中堅打撃が組めない事があつたら投手の好投、各野手の好守を無為にしてゐる訳である

◇…前半は中盤野投手の比較的重そうな球を捕て傾し氣味だつた台北打者は大同やや調子の色見えるに乘じて尊恩に至らなかつたが、昭丸、田中の大ドニが二塁打を浴せ、七回秋、吉勝の二塁打と右翼のやや無謀の二塁殺と得点の為を補れた遊撃の野選を交へて二点を先取、八回には台中軍が一塁走者を挟みながら8—1の殊球がやや焦きに失して兩者を生かし二点を加へ遂に大勢を決してしまつた、結局力の差と云ふ所であらう

▲第一回（臺北）甘笠、横本二塁鬼丸中飛（臺中）李四球に出て川島のバントで二塁、石部死球で一死走者、二塁の好機を迎へたが敵の一球、平野ゴロに二球三振に倒れ

▲第二回（臺北）田中（徳）四球に出で二盗、桑田中飛、三山四球で走者一、二塁となるも田中中飛、林二塁奪、臺中安部二振、本間二邪飛、上杉遊飛

▲第三回（臺北）宮崎遊撃、日笠左飛、横本遊撃（臺中）徳一塁、李遊撃で二死の後川島遊二塁を刺り石部、三塁殺で走者一塁、二、三塁既四球で満塁となつたが平野二振に倒れ

▲第四回（臺北）宮崎遊撃左を投く安打、田中（徳）中飛の後鬼丸二塁盜らず、桑田遊撃殺に二塁、進したが三山投手（臺中）安部死球、本間二振、上杉左飛

▲第五回（臺北）田中（正）四球、林のバントに二塁、吉田遊撃殺に生き田中三塁、吉田二盜、死走者二、三塁の好機となるも日笠遊撃殺横本中飛に至り（臺中）李右翼殺、石部二飛、藤二振

▲第六回（臺北）鬼丸遊二塁打を打が桑田中飛、三山左飛、田中（正）三塁、鬼丸二盜（臺中）平野遊撃安部二振で二死の後本間四球、上杉投手足下を抜いて四、六、夾の線も投手の足下を抜いたが本塁、鬼丸捕を面いて中堅手の好投に倒れ

▲第七回（臺北）林二塁打撃安打吉岡、二、三塁を抜いて四球、日笠の遊撃遊撃となつて林生還横本の左飛で満塁を迫り、宮定者二塁となる鬼丸左飛、田中右飛に止だが遊撃二塁を打ち（臺中）李右翼飛、藤二振

▲第八回（臺北）桑田三振飛の後三山二塁打撃ヒットエラス安打に出で、藤、田中二塁盜上を抜き三山三塁、田中二盜、林遊撃内野安打で三山帰り倒走者一、二塁

▲第九回（臺北）横本左飛、鬼丸の線も投手の足下を抜いたが本塁、鬼丸捕を面いて中堅手の好投に倒れ

▲第十回（臺北）林二塁打撃安打吉岡、二、三塁を抜いて四球、日笠の遊撃遊撃となつて林生還横本の左飛で満塁を迫り、宮定者二塁となる鬼丸左飛、田中右飛に止だが遊撃二塁を打ち（臺中）李右翼飛、藤二振

▲第十一回（臺北）桑田三振飛の後三山二塁打撃ヒットエラス安打に出で、藤、田中二塁盜上を抜き三山三塁、田中二盜、林遊撃内野安打で三山帰り倒走者一、二塁

臺北（先）	打	安	犠	盜	三	四	球	失	失	打	安	犠	盜	三	四	球	失	失
笠本（遊）	5	0	0	0	0	0	0	1	0	李川（中）	4	2	0	0	1	0	0	0
田中（正）	5	0	0	0	0	0	0	0	0	宮崎（遊）	4	1	0	0	1	0	0	0
桑田（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	安本（左）	3	0	0	0	2	0	0	0
三山（右）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	上島（捕）	4	2	0	0	0	0	0	0
吉田（遊）	4	1	0	0	0	0	0	0	1	横本（遊）	4	1	0	0	0	0	0	0
林（左）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	鬼丸（右）	4	1	0	0	0	0	0	0
日笠（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	田中（正）	4	1	0	0	0	0	0	0
宮定（中）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	平野（投）	4	1	0	0	0	0	0	0
藤（右）	4	1	0	0	0	0	0	0	0	藤（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0
計	37	9	1	6	1	3	0	2	2	計	32	6	1	1	8	5	1	13

日加對抗籠球成績

第一戰　早善闘して惜敗す

日加對抗籠球戦の第一次早大ナナダの試合は七日七時三十分から外苑球場で行はれた

試合に先立ちこの日は支那事變一周年の記念日であり宮城遥拝明治神宮重光氏に靖國神社遥拝、出征兵重傷士への感謝の歌唱などの開會式次第が特に厳粛に執り行はれた

早大は敵陣なかなか動きと宗後、横山の

早稲田	得	反		横浜大黒倶楽部	得	反
ワバサ	1	1	ダ	山食谷川島像	8	2
ウ	1	0	ナ	小田	2	0
ヘ	0	2	カ	横浜大黒倶楽部	4	0
ロ	2	0	ナ	山食谷川島像	0	8
ヤ	2	2	カ	小田	7	1
ハ	2	0	ナ	横浜大黒倶楽部	3	4
ヤ	1	1	カ	山食谷川島像	2	0
ハ	0	0	ナ	小田	9	1
	34	(17)		FG	(11)	22
	3	(12)		FT	(12)	7
	1137			計		267

カナダ 3（2、1、1、1）1 早大（審判・北花、山本南君）

酒見の猛球冴え　嘉中、嘉農に連勝

【嘉義支局】台南縣嘉義支部主催の第二回野球は昨朝の九日後三時より公園球場に於て球戦を開き出場大川、高木、裏治四氏審判の打撃を為す計し結局大A型の中清高等学校を好調を示して惜敗の猛球なる直球とインカーブで嘉農の打撃を為す計し結局大A型の中清高等学校を好調を示して惜敗

嘉農	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉中	0	0	0	0	0	0	0	1	1

嘉農（先）0000000000　嘉中　00110400A　6A—0

嘉中　酒見、蚕形　嘉農　張口、馬越

選抜圍碁リーグ戦（第十八局）

本社主催

先	二三段	矢野	稲澤	益	克	義	忠	先	二三段
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四一	四一	四一	四一	四一	四一	四一	四一	四一	四一
一五	一五	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一五	一五
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五
一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五
一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二

高雄市内の庭球選手權

【高雄支局】高雄支部主催の高雄市内各團對抗庭球選手權は九日午前十時から三町の高雄庭球場コートで開催、參加者は市内各團の三團選のリーグ戦を行つた結果、參加者は各團に強者揃ひの模様

【高雄支局】

【ウインブルドン八日發國際】全英庭球選手權大會最終日は八日朝男女各男女ダブルス決勝戦を挙行したが全選手權を決定する所となつた

▲男子ダブルス決勝

リッグス（米）　ヘアー（米）
ラッグ（米）　ワイルド（米）

▲女子ダブルス決勝

マニヒアン夫人（米）
マーブル嬢（米）　ジニコブス嬢（米）

米が選手權獨占

……全英庭球選手權……

▲混合ダブルス決勝

リッグス嬢（米）　セヴィルド
マーブル嬢（米）　ブラウン嬢（米）

▲女子シングルス決勝

マーブル嬢（米）　スタマース嬢（米）

試合經過

▲第一回（臺北）甘笠、横本二塁鬼丸中飛（臺中）李四球に出で川島中飛、石部死球で一死走者、二塁の好機を迎へたが敵の一球、平野ゴロに二球三振に倒れ

▲第二回（臺北）田中（徳）四球に出で二盗、桑田中飛、三山四球で走者一、二塁となるも田中中飛、林二振、臺中安部二振、本間二邪飛、上杉遊飛

▲第三回（臺北）宮崎遊撃、日笠左飛、横本遊撃（臺中）徳一塁、李遊撃で二死の後川島遊二塁を刺り石部、三塁殺で走者一塁、二、三塁既四球で満塁となつたが平野二振に倒れ

▲第四回（臺北）宮崎遊撃左を投く安打、田中（徳）中飛の後鬼丸二盜盜らず、桑田遊撃殺に二塁、進したが三山投手（臺中）安部死球、本間二振、上杉左飛

▲第五回（臺北）田中（正）四球、林のバントに二塁、吉田遊撃殺に生き田中三塁、吉田二盜、死走者二、三塁の好機となるも日笠遊撃殺横本中飛に至り（臺中）李右翼殺、石部二飛、藤二振

▲第六回（臺北）鬼丸遊二塁打を打が桑田中飛、三山左飛、田中（正）三塁、鬼丸二盜（臺中）平野遊撃安部二振で二死の後本間四球、上杉投手足下を抜いて四、六、夾の線も投手の足下を抜いたが本塁、鬼丸捕を面いて中堅手の好投に倒れ

▲第七回（臺北）林二塁打撃安打吉岡、二、三塁を抜いて四球、日笠の遊撃遊撃となつて林生還横本の左飛で満塁を迫り、宮定者二塁となる鬼丸左飛、田中右飛に止だが遊撃二塁を打ち（臺中）李右翼飛、藤二振

▲第八回（臺北）桑田三振飛の後三山二塁打撃ヒットエラス安打に出で、藤、田中二塁盜上を抜き三山三塁、田中二盜、林遊撃内野安打で三山帰り倒走者一、二塁

▲第九回（臺北）横本左飛、鬼丸の線も投手の足下を抜いたが本塁、鬼丸捕を面いて中堅手の好投に倒れ

▲第十回（臺北）林二塁打撃安打吉岡、二、三塁を抜いて四球、日笠の遊撃遊撃となつて林生還横本の左飛で満塁を迫り、宮定者二塁となる鬼丸左飛、田中右飛に止だが遊撃二塁を打ち（臺中）李右翼飛、藤二振

▲第十一回（臺北）桑田三振飛の後三山二塁打撃ヒットエラス安打に出で、藤、田中二塁盜上を抜き三山三塁、田中二盜、林遊撃内野安打で三山帰り倒走者一、二塁

臺北（先）	打	安	犠	盜	三	四	球	失	失
笠本（遊）	5	0	0	0	0	0	0	1	0
田中（正）	5	0	0	0	0	0	0	0	0
桑田（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
三山（右）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
吉田（遊）	4	1	0	0	0	0	0	0	1
林（左）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
日笠（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
宮定（中）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
藤（右）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
計	37	9	1	6	1	3	0	2	2

臺中	打	安	犠	盜	三	四	球	失	失
李川（中）	4	2	0	0	1	0	0	0	0
宮崎（遊）	4	1	0	0	1	0	0	0	0
安本（左）	3	0	0	0	2	0	0	0	0
上島（捕）	4	2	0	0	0	0	0	0	0
横本（遊）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
鬼丸（右）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
田中（正）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
平野（投）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
藤（捕）	4	1	0	0	0	0	0	0	0
計	32	6	1	1	8	5	1	1	3

野選、安部

試合時間　一時五十二分

試合に勝つて日下倉長の手より榮ある臺湾代表と決定した台北市へ優勝旗、優勝盃、寄贈茶盃の贈呈もあつた

タイ國庭球四選手　けふ臺北で試合

サイゴン丸で基隆へ寄港

過ぐタイ国から我国へのスポーツ使節庭球選手四名を乗せたサイゴン丸が十日基隆（宮崎）に寄港した、同船は十二日出港の後たなら今十一日台北で練習試合をやり度いと云ふ選手の希望を本社へ申込んでいたので本社では早速総督（連絡を取り體協のアッ旋に依つて今十日午後四時から台銀コートに於て練習試合を行ふことなつた、タイ国選手はサイゴン丸乗務員が附添ひ十時半基隆發の列車で來北、市中見物の後台銀コートへ臨む筈

臺北春季競馬

第三日成績

台北春季競馬第三日の十日は午前十一時から發馬され快晴微風の絶好な競馬日和に惠まれ、ウイングデー1に物らず大変入りで一、二、四回と長初から番狂はせあつて大変賑出しプアンを熱狂せしめた、成績は次の通りである

一回　呼内千六百（十頭）1ートーヨウ、イ、2タカオギザ（中村）、3ローズアリス（矢野）、単五〇円、特配一二五五〇銭、複九四五〇銭、五四六十銭、複七四五七十銭

二回　騎選二千六百（十一頭）1ヒゴミナト（橋本）七分十六秒五分ノ一、2コテツ（宮崎）、3ボン（谷光）、単八円、複七二十銭、五〇円、三十五円八十銭

三回　抽選四千六百（八頭）1マツクニ（飯松）二分七秒五分ノ一、2タキヤリ（飯田）、3ヒオ（中）上杉）、単八円九十銭、複五十銭

四回　呼内馬千六百（十頭）1アサシオ（竹下）二分五秒五分ノ一、2アヤヒス（飯田）、3ショウフ（岩）、単五十円、特配五十銭、複十円八十銭、七円五十銭

五回　騎選二千六百（十一頭）1タイリク（橋本）七分七秒五分ノ一、2トツゲキ（越）、3ホーム（谷光）単七円九十銭、複五十銭、八円五十銭、八円五十銭

六回　抽選馬千六百（八頭）1アキミ（飯田）二分五七秒、2ダイオカヤマ（鈴方）、3タケバナ（飯田）、単九円六十銭、複五円十銭、五円十銭、八円

七回　抽選馬千六百（九頭）1ミスマルヨ（中田）二分五八秒、2キヤリ（上田）単一九円十銭、複七円九十銭、八円九十銭、十二円

八回　呼内馬千八百（十六頭）1ヒヤ（中）二分五七秒五分ノ一、2タカオマルナカ（中村）、3テンヨウ（飯松）単二十一円、複十円、複九円五十銭、十一円五十銭、八円五十銭

九回　呼内馬（乙馬）八〇〇米（十六頭）1タカヤマ（橋本）二分七秒六、2オメライト（外国）、3ライライ（飯松）単二十一円六十銭、複七円四十銭、六円六十銭

十回　呼内馬（甲馬）二〇〇〇米（九頭）1ノブリサイ（飯田）二分二秒四、2ホウキン（越）、3フインド（谷光）単六四四十銭、複五円六十銭、九円六十銭、十一円

十一回　呼内馬二千（八頭）1ダイヤキング（飯田）二分廿一秒1/5、2コーセイ（日昇）、3トキハ（谷光）単十四円十銭、複八六円十銭、六円八十銭、六円三十銭

當日の馬券發売高は十五万二千六十円にして三日間の発売総額は十四万九千百三十五円である

町道場（八）

享保仇討

譽の貞婦

一龍齊貞鏡演　佐々木朝已繪

三民の者竹もスバリ〳〵と切るきうになりましたから、又四郎は大きこになり、一日臺三郎に向つて「さて臺三郎、今後敵の又六に出會つたときには、この飛切りの術を以て驚倒させ、相手を敵と思はず、君仇と心得て驚倒けるのだ。承知ほるに一刀又六は一刀流の盗ひ人とあるから、稽古の大刀打では如何と思ひこの飛切りの術を教へたのである」

「有難く存じます。後日敵に出會ひました時は必ずこの飛切りの術を用ひまする」

と益に早くも三ヶ年を経過し、今は念流の極意術を得、日々道場に出ては師の代稽古をするやうになりました。どうもこの若い弟子には若い師匠がいい見えて、又四郎が道場に出てゐると門弟はなるたけ敬れてゐるが、臺三郎が出ると稽其処へ來て

「若生、一つ御願い古を願ひます」

「どうも大先生は近來お年を召したせいか、氣が短かくなつて、除に敬へないで小言ばかり云つてをる。何でも稽古は若先生に限る」

こんな訳で、臺三郎の評判は敵

「宜しい。今日しも臺三郎が道場に臨つて十三人の門弟に稽古をしてをりましたが

「さて各々、鍛錬の後撃十字街道ゲレン蹴といふことを御存知か」

「イエ存じません」

するとその中の一人が

「私は知つてゐる上」

「ヘエー感心だね、何公知つてゐるのか」

「知らいでどうする、十字街道といふから大方四ツ辻だらう」

「アン成程、それから？」

「ゲレン蹴といふのは或る寺の塀を乗越つて來て四ツ辻へ來たんだ、何方へ曲らうかと考へて感を練つて、感覚の廻つた方へ行かうと塀に振つてゐるんだ。コレ十手術道場周囲とはどうだ」

「アヤこいつ分かたぜ……先生、それは一體何のことでございます」

「されば、十字街道は即ち四ツ辻である。それ（人間人がおつて高取巻き、道場の四方多目板にビタリと付いて聞いてをる。臺三郎は短かい本鍛を手にして

「さア参れ」

「宜しうござるか若先生」

と鍛木を結ぶ十三人の門弟、臺三郎を睨んで一斉に打込んで参つたはさながら木鍛が降るばかり、臺三郎は右を拂ひ左に弾し、即に現はれ後ろに廻れ、バラ〳〵と打撃、右往左往は田の面の鯉か飛魚の早業、是ほと一同驚いてをります内に、如何なる機みであつたか、藤三郎バタリそれへ倒れた。

「ソレ先生が倒れた、打つてしまへ」

と大勢寄つてたかつて、所かまはず乱打いたが、実は倒れたのは臺三郎でなく門弟の藤内といふ男だ撃者だ」

「オイ藤吉つてはいけない。撃者だ撃者だ」

頭を抱へて大声を張げたが、一同は夢中になつてゐるから判らない……。

★ VITAMINA+B+C+D=COMVITA ★

想理の劑榮養

ビタミンABCDの綜合に成功す！

發育期—即ち小學校へ入學する前後の子供は、ビタミン消費の最盛期です。而もA、B、C、D、のどれが一つ缺けても、完全な發育を阻げます

従來の肝油劑とは全く違ふ

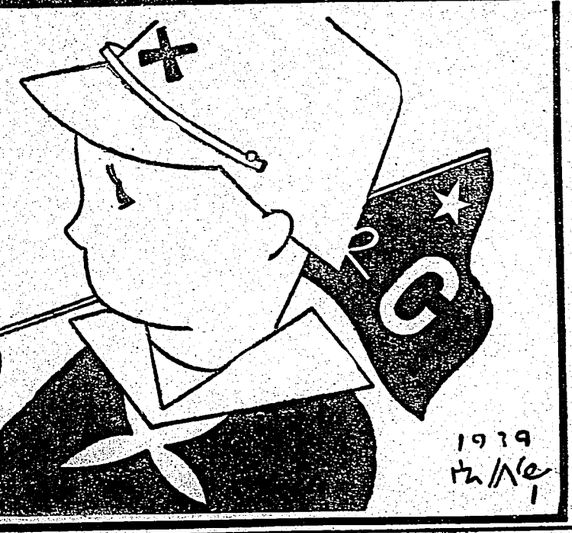
コンビターは最も純粹で消化吸收し易く、又V・A、D量の豊富な産卵期の鱈の肝臓より抽出した肝油に、V・B・Cとを合理的な操作を以つて加へ、榮養劑としての理想である、V・A、B、C、D全部を綜合一丸とした新發明です。而もその大きさは小豆程の小粒で、従來の肝油と異ひ、決して臭くなく、どんな幼兒でも樂々と、お菓子の様においしく服めます。

且コンビター一日分のA・D量は普通肝油の二十瓦以上に相當する高單位を保つてゐますから、これさへ常用すれば虚弱体質も發育不良も根本的に改造強化され、發育をグン〳〵促進します

毎朝御子様に御與へ下さい

コンビターはなぜB、Cを加へたか

ビタミンは榮養學上より見て、單獨に用ひるよりもA、B、C、D等を綜合して、同時に用ひる事がよく、殊にB、Cは肝油常用者の往々罹患する消化不良、食慾不振、便秘、下痢等の諸作用を補ち、却つて消化を助け、便通を整へ、榮養を促進する作用があるからです。



ニータビンコ で粒小いよみの

許特法製　品賣發新

1939

定價　三百粒　二圓三十錢　千粒　七圓　郵税にあり

見本及説明書進呈　この新聞名記載の上三錢切手封入申込み下さい

發賣元　荒川長太郎合名會社　名古屋市東区泉町二丁目　東京市日本橋区通二丁目

製造元　帝國水産化工研究所

液乳ヴラウ　薬用